

2021年7月16日

1～3年生学生・保護者各位

学校法人岩崎学園
横浜リハビリテーション専門学校
教務部

1～3年次臨床実習の実施について

前略

未だ先行き不透明な新型コロナウイルス感染（以下、COVID-19）状況ではありますが、すでにご承知の通り、今年度は全学年におきまして臨床実習を学外で実施するよう準備を進めております。

昨年度はすべての学年で臨床実習が学内実習への移行を余儀なくされました。昨年度、臨床実習を学内実習に移行したことを踏まえ今年度におきましては、是非とも臨床実習を臨床現場にて実施したい意向です。臨床現場に身を置くことで、学内における学習の目的が明確になること、国家試験の専門科目の理解度の向上が見込めること、就職におけるミスマッチが減少すること、入職後にスムーズに業務に携われることなど、多くのメリットがあると考えます。そのため、学外における臨床実習を下記臨床実習要綱の通り準備中です。学生ならびに保護者の皆様におかれましては臨床実習要綱をご一読いただき、実習の準備と実施につきまして、ご理解ご協力いただきますようお願い申し上げます。

ご不明なことやご不安なことがございましたら、文末の問い合わせ先まで連絡をお願い申し上げます。

草々

臨床実習実施要綱

実習期間：次のいずれか1つで実施いたします。

1 学年：学生1名につき1週間

- ① 8月9日（月）～8月14日（土）、② 8月16日（月）～8月21日（土）、
- ③ 8月23日（月）～8月28日（土）、④ 8月30日（月）～9月4日（土）

2 学年：学生1名につき1週間（年度末に1週間の臨床実習を追加で実施予定）

- ① 8月9日（月）～8月14日（土）、② 8月16日（月）～8月21日（土）、
- ③ 8月23日（月）～8月28日（土）、④ 8月30日（月）～9月4日（土）、
- ④ 9月6日（月）～9月11日（土）

3 学年：学生1名につき3週間（受入施設の都合にて時期が前後する場合がございます）

- ① 8月2日（月）～8月21日（土）、② 8月16日（月）～9月4日（土）、
- ③ 8月23日（月）～9月11日（土）

COVID-19 感染対策：

- ・実習開始の 2 週間前より実習学生は自宅待機。実習開始時期によっては 2 週間の期間をとれない学生もいるため、実習施設から依頼されていた時は実習時期を 1 週間遅らせて開始する場合があります。
- ・新型コロナワクチン接種を希望する学生については 2 回の接種を終え、抗体価が上昇した状態で実習を開始する。そのため、実習時期が変更になる場合がある。
- ・健康観察アプリへ体調（検温結果、症状の有無）を入力し、学生学校間で共有。実習中も継続し学生の健康状態を学校側も把握。また、体調管理表を 2 週間前より作成し、実習施設に開始時に提出。
- ・実習中は、各施設の感染予防マニュアルに沿った対応を臨床実習指導者の指導の下、感染予防に努める。
- ・本校よりフェイスシールドを配布。不織布マスクは各学生が持参。一部の施設で N-95 マスクを必要とする場合は学校より配布。
- ・実習開始前に体調不良があった場合は、実習施設と協議し対応を決定（中止の場合あり）。実習中に発熱や症状が出た場合はただちに自宅待機とし、学校や臨床実習指導者の指示に従い、その後の対応を検討。
- ・学生が実習開始前、実習中に感染陽性者となった場合、あるいは濃厚接触者となった場合は実習中止となる場合がある（ご家族様（同居人様）が体調不良になられた場合、あるいは感染陽性者・濃厚接触者になられた場合も学生が実習を継続できない可能性もありますので、ご家族様（同居人様）も含め体調管理のご協力をお願い申し上げます）。
- ・実習が中止になった場合、学生が不利益を被ることがないように代替案を検討。
- ・全学年の臨床実習に影響が出ないよう在校生ならびに教職員への感染予防対策を徹底する。

以上

本案内は保護者の方に必ず目を通して頂くようにしてください。

【問い合わせ】

学校法人岩崎学園

横浜リハビリテーション専門学校

教務部部长 瀬古 恵美

理学療法学科学科長 中村 啓文

電話：045（826）7553